

## 令和6年上半期分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

## 1. 清水港

輸出総額は1兆0,531億円（対前年同期比1.5%の減少、比率ベース：2期連続の減少）、輸入総額は6,934億円（同6.4%の減少、2期連続の減少）であった。差引額は3,598億円（同9.7%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「プラスチック」、「科学光学機器」などが増加したものの、「原動機」、「加熱用・冷却用機器」、「電気計測機器」などは減少した。  
輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」、「自動車の部分品」などが増加したものの、「がん具及び遊戯用具」、「魚介類及び同調製品」、「科学光学機器」などは減少した。

地域別では、輸出は「EU」、「アメリカ」が減少、「アジア」は増加した。輸入は「アジア」、「EU」、「アメリカ」が減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
清水港	1兆0,531億円	▲1.5%	6,934億円	▲6.4%	3,598億円	+9.7%
	2期連続の減少		2期連続の減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) プラスチック	386億円	+47.6%	輸入	増加品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	281億円	+24.2%
		(2) 科学光学機器	815億円	+14.8%			(2) 自動車の部分品	152億円	+36.4%
		(3) 自動車の部分品	967億円	+11.2%			(3) 電気回路等の機器	107億円	+54.0%
	減少品目	(1) 原動機	1,340億円	▲24.1%		減少品目	(1) がん具及び遊戯用具	161億円	▲70.2%
		(2) 加熱用・冷却用機器	189億円	▲60.8%			(2) 魚介類及び同調製品	939億円	▲13.4%
		(3) 電気計測機器	132億円	▲33.7%			(3) 科学光学機器	80億円	▲40.7%
主要地域増減	EU、アメリカが減少、アジアは増加				主要地域増減	アジア、EU、アメリカが減少			

（参考）ドルレートは、150.89円（前年同期比12.5%、16.81円の円安）であった。

（注）令和6年上半期分のドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したものの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

## 2. 田子の浦港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額 (▲は輸入超過)	伸率
田子の浦港	61億円	+17.1%	186億円	+2.5%	▲125億円	▲3.4%
	2期連続の増加		2期ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 写真用・映画用材料	20億円	+38.3%	輸入	増加品目	(1) 石炭	25億円	10倍
		(2) 精油・香料及び化粧品類	9億円	+33.5%			(2) 有機化合物	22億円	+17.4%
		(3) 電気計測機器	9億円	+30.5%			(3) 無機化合物	5億円	+29.1%
	減少品目	(1) パルプ製造・製紙及び紙加工機械	4百万円	▲98.2%		減少品目	(1) とうもろこし	75億円	▲2.8%
		(2) 有機化合物	16百万円	▲84.5%			(2) パルプ	7億円	▲22.0%
		(3) プラスチック製品	6百万円	▲35.4%			(3) 魚介類及び同調製品	3億円	▲33.2%
主要地域増減	アメリカ、EUが増加、アジアは減少				主要地域増減	アメリカ、EUが増加、アジアは減少			

## 3. 御前崎港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額 (▲は輸入超過)	伸率
御前崎港	2,279億円	+19.1%	130億円	+9.5%	2,149億円	+19.7%
	3期連続の増加		3期ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	1,385億円	+31.3%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	48億円	+28.4%
		(2) 自動車の部分品	297億円	+53.4%			(2) 調製石油添加剤	25億円	+37.1%
		(3) 電気計測機器	14億円	+85.4%			(3) 木材及びコルク	5億円	+21.0%
	減少品目	(1) 無機化合物	43億円	▲43.1%		減少品目	(1) 染料・なめし剤及び着色剤	—	全減
		(2) 二輪自動車類	78億円	▲23.8%			(2) 有機化合物	7億円	▲36.4%
		(3) 原動機	40億円	▲20.7%			(3) 木製建具及び建築用木工品	4億円	▲38.9%
主要地域増減	EU、アジア、アメリカが増加				主要地域増減	アジアが増加、EU、アメリカは減少			

## 4. 静岡空港

輸出入実績なし